

広報

さなだまち

NO.381

2005 5

特集

2005
年 度

町の予算

横断歩道、ちゃんと渡れるかな？

4月13日に行われた本原小学校の交通安全教室。1、2年生は、真田駐在所や交通安全協会の指導で、学校周辺の横断歩道の渡り方などを勉強しました。子どもたちは、「右を見て、左を見て、もう一度右を見て」と声に出して渡っていました。（記事は、18ページに掲載）

特集

2005
年 度

町の予算

桜咲く4月、町の平成17年度の
新しい予算がスタート。
そこで、今月は3月議会で可決された
2005年度町予算の傾向や、
あらましをお知らせします。

スマートな予算

平成17年度、町の一般会計
当初予算は、44億1000万
円でスタートしました。前年
度より3億8000万円
(7.9%) 少ない予算です。

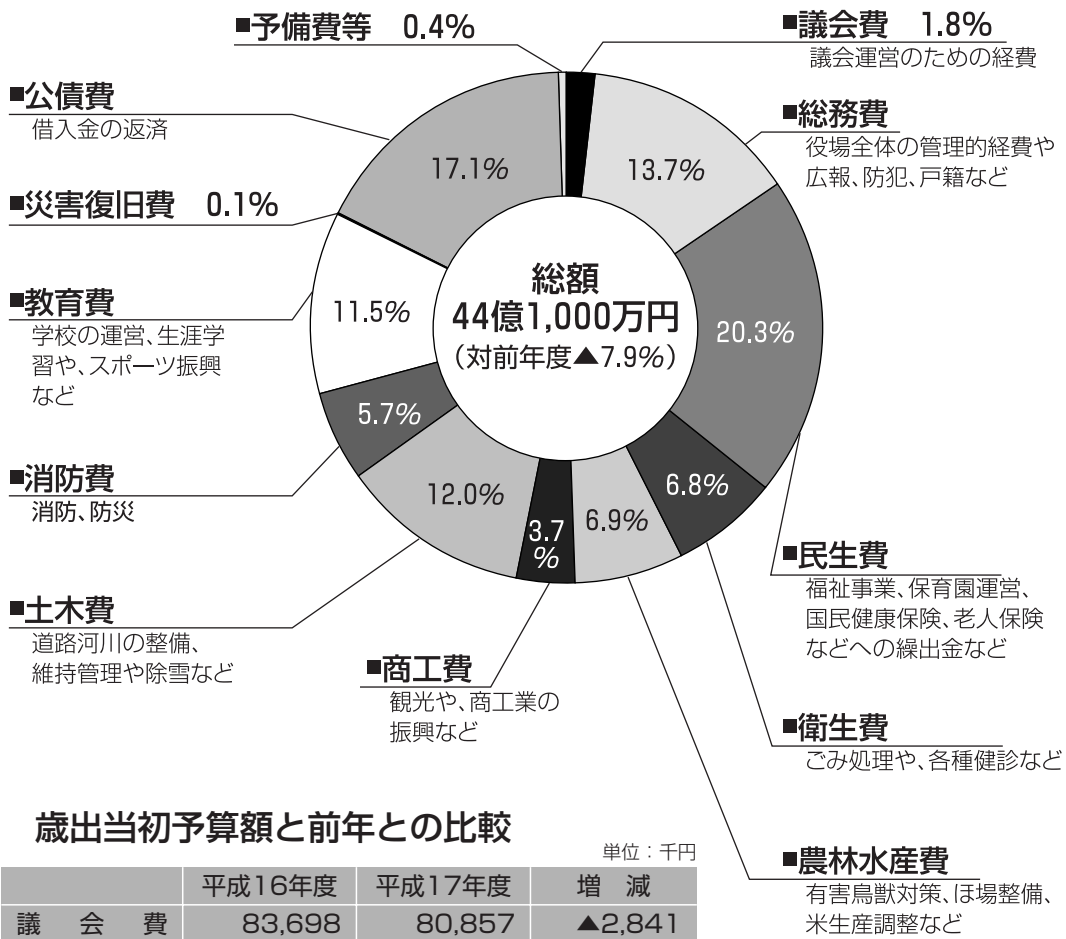
予算規模が小さくなった理
由は、三位一体の改革による
影響や固定資産税の減収が見
込まれることと、年度当初に
町長の任期満了による町長選
挙が予定されたため、政策的
な予算を除いた骨格予算にな
っているからです。

そのため、事業の見直しや
経費の削減を行い、また建設
事業などの投資的経費につい
ては、継続事業や早急に行な

う必要のある事業に限り当初
予算に盛り込みました。

また、財源不足という厳し
い状況がありますが、町民へ
のサービス水準が低下しない
よう、町長等理事者給料、議
会議員報酬、管理職手当を通
年で一部カット、旅費の見直
し、消耗品、印刷費、光熱水
費、通信費の節約、臨時職員
の雇用方法の見直し、各種負
担金補助金の見直しなど、歳
出科目全般にわたり経費節減
に努めました。

これらにより、全体として、
予算規模が小さくスマートな
予算になりました。



歳出当初予算額と前年との比較

単位：千円

	平成16年度	平成17年度	増 減
議 会 費	83,698	80,857	▲2,841
総 務 費	639,970	603,793	▲36,177
民 生 費	861,481	894,343	32,862
衛 生 費	319,067	301,506	▲17,561
農林水産業費	387,723	304,356	▲83,367
商 工 費	170,975	162,895	▲8,080
土 木 費	621,004	528,650	▲92,354
消 防 費	315,421	251,286	▲64,135
教 育 費	480,776	505,363	24,587
災 害 復 旧 費	2	4,901	4,899
公 債 費	889,882	752,049	▲137,833
予 備 費 等	20,001	20,001	0
歳 出 合 計	4,790,000	4,410,000	▲380,000

歳出

予算の状況

増加する民生費

上の円グラフからわかるように、歳出予算の中で占める割合の大きいものは、上位から民生費、公債費、総務費の三つです。

一番大きな金額を占めるのが、民生費です。民生費は、高齢者や障害者などの福祉事業、保育園の運営など、非常に幅広い分野の経費です。また、国民健康保険、老人保険などへの繰出金も含まれてい

特集

2005年度

町の予算

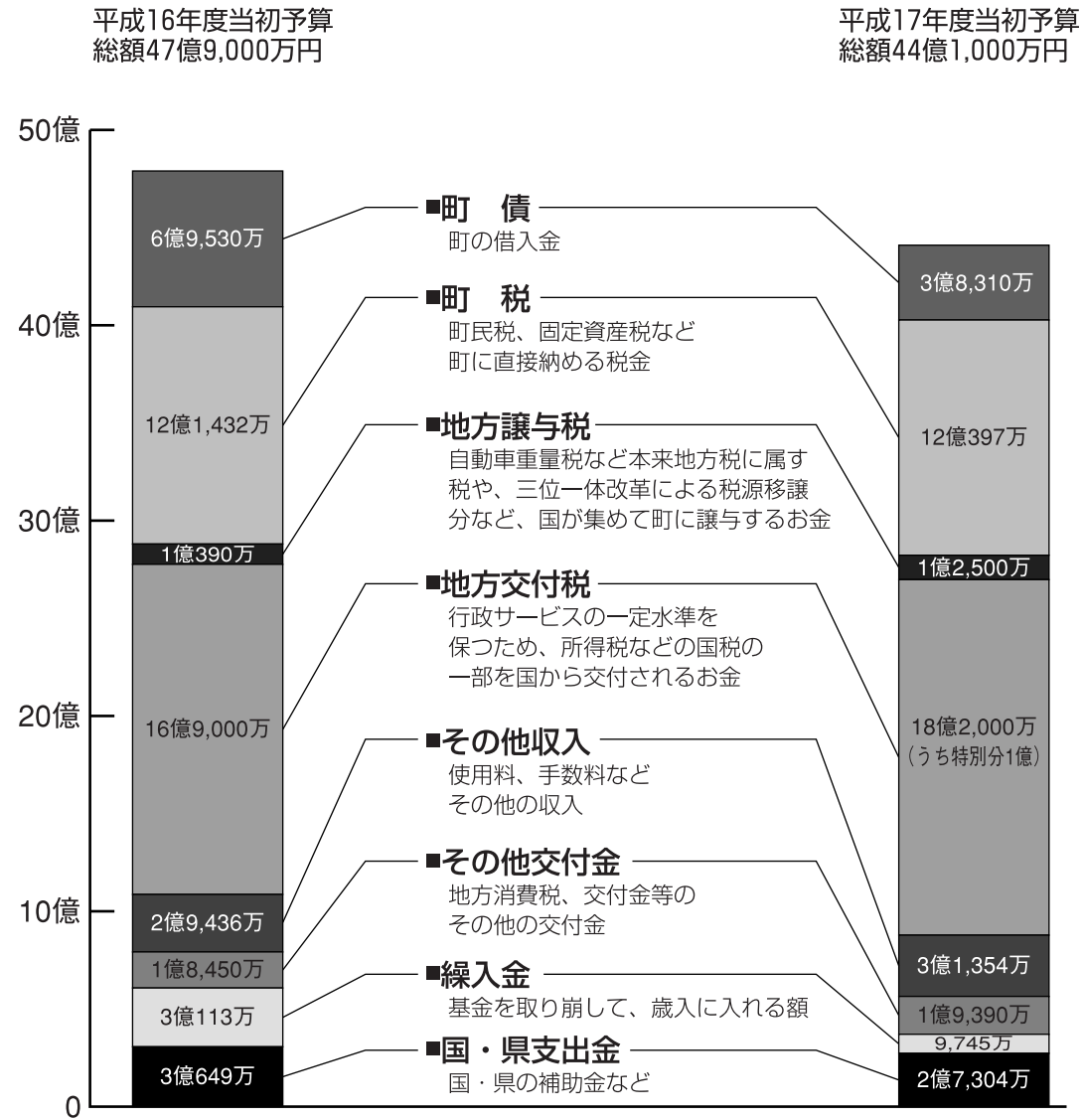
ます。前年度に比べ3290万円ほど増額となっています。この民生費は、少子高齢化などの影響を受け毎年増加しています。

二番目は公債費です。町道や農林道、学校建設などの施設を整備したときの借金を返済する予算です。だんだんと減っていく傾向にはありますが、やはり町の財政には大きな割合を占めています。

三番目は、総務費です。総務費は、役場全体の管理的な経費、区の関係や広報、男女共同参画、防犯、交通安全、選挙、統計、税務や戸籍関係の予算です。人件費や選挙費の減、経費削減の結果、前年度に比べ3620万円ほど減額となっています。

歳入

前年との比較



三位一体改革の影響

三位一体の改革とは、国から地方への補助負担金と、地方交付税を削減し、代わりに、国税の一部を地方へ移譲する、この三つを一体的に行うもので、平成16年度から本格的に始まりました。

このうち国の補助負担金の改革での町への影響額は、平成16年度と17年度合せて4780万円ほどの見込みです。そして国からの税源移譲分では、4000万円ほどの収入を見込んでいます。

地方交付税については、平成16年度に大きく減額となりましたが、平成17年度分は、県や市町村の安定的な財政運営のために、ほぼ前年度並みとなりました。しかし、財源不足を補てんするための臨時財政対策債などについては、大幅な減額となり、大きな影響がありました。

借入金を大幅減額

歳入予算の規模は、上のグラフのとおり、平成16年度に比べてだいぶ小さくなってい

ます。前年度に比べ、町債や国県支出金が大きく減額となっていますが、これはおおむね骨格予算であることから、道路や農道など、工事に関する事業費について、継続分と早期に行う必要があるものだけを当初予算に計上したからです。

また、町債については、町の財源不足を補てんするために発行する臨時財政対策債や減税補てん債がありますが、国の計画により、両方合せて1億円減額としています。

地方交付税は、前年度に比べ1億3000万円増額となっています。地方交付税には、普通分と特別分がありますが、当初予算の財源確保のためと、町民の皆さんへの予算の透明性向上のため、本年度は、初めて当初予算に特別分の1億円を見込んであります。

合併を 考える ファミリー トーク

新しい地域づくりを 考えよう！



今月の合併のゆくえは、父の真人さん、母の長子さん、子どもの陽子さん、原太郎さんの真田家の人々の会話から、これからの地域づくりについて考えます。



真田町と、上田市、丸子町、武石村との合併は、住民投票で合併必要が多かった結果を受けて、町議会の合併議決、田中県知事への合併申請で決まったということなの？この先はどうなっていくのかしら？



そうだね。県知事は4市町村長からの合併申請について6月の県議会で可決してもらって、知事として決定するんだ。

そして総務大臣に届け出ると、それを受けて総務省では告示といって官報でお知らせするんだ。

この告示は、今のところ、7月末と見込まれているんだよ。これによって、合併の効力が生まれて、来年3月6日に合併になるんだ。これが、この先合併が決定するまでの流れだよ。



私は、自治体を大きくして効率化を図り、これから大事になつて



町内では合併が決まる前から色々な議論があつて、国の押し付けで合併するのは、けしからんとか、町民の声が行政に届きにくくなるとか、周辺部になるとさびれてしまつて、過疎化に拍車がかかるんじゃないかと心配する声が結構あつたよね。

くることや、心配される部分に経費を、重点的に使った方がいいとか、世の中これだけ情報化や車社会が発達して、私たちの生活は、現在の市町村の枠を超えているんだから、もっと広い視点で、道路や施設を整備した方が、安上がりだし、便利になるんじゃないかと考える人も多かったと、感じたわ。

税金が減つて、医療や福祉にお金がかかる少子高齢社会を、住民負担を増やさないで、乗り切るには、規模を大きくして、財政を安定させることが、必要だと思うしね。

それに、議員が減つて声が届きにくくなるっていう意見もあつたように思うけど、裏返せば、それだけ多くの人の信任を得た議員が選ばれるわけだから、議員の質も高まつて、住民の声を吸い上げる力も強くなると思うの。

合併のゆくえ ③



原太郎と陽子
が言うような
考え方は、そ
れぞれあつた
ようだけど、

今度の合併は分権型合併といつて、旧市町村の役場を地域自治センターとして、地域の特長をいかして、住民の活動を強化しようとしているんだよ。去年、国の法律も改正されて、新たな仕組みや制度ができつつあるんだ。

旧市町村の個性的な行政活動やまちづくり、住民に身近なサービスは、自治センターに権限を持たせて、任せる。こんな役割分担を考えているからあまり心配はいらないと思うよね。



合併で改革が進めば住民福祉の向上にもなるし、要は合併の効果をどういかしていくか、私たちの意識の持ち方だと思うわ。



そうだよ。それに今度の合併は、決して合併したからといってばら



3月24日、4市町村長が、田中県知事に、合併申請を行った。合併の効力が、発生する国の告示は、7月末が見込まれる。

な期間が必要なのかな。合併が決まったら1日でも早いほうがいいと思うんだけど…



町名、字名の取り扱いなど、町民の意向を尊重して調整しなければならぬこともあるし、今は住民票や税にしてみんなコンピューターによって管理されているから、これらの統合をするのに大変時間がかかるんだよ。間違いがあつてはいけないしね。それに新設対等合併だから、2000近い新市の条例等も新たに作らなければいけないから、これにも時間がかかるんだよ。

大体わかったよ。じゃあ、来年3月6日まで10ヶ月あるけど、そん



今回の合併が
将来の地域の
人たちの幸せ
につながるよ
うに、私たち

も協力していい地域にしていかなくてはいけないよね。私たちの次の世代にもいいふるさとを残せるように、今から頑張らないといけないということかな。それに住民投票では、合併する3市町村の大勢の人たちと、協力しながら支え合っていく地域の将来を多くの人が望み、選択したんだからね。



今回の合併に関係して、解職投票や、住民投票、署名活動や議会の議決と、普通では体験できないことがこの地域ではおきたんだよね。僕は地域のことを真剣に考える機会になつたと思う。

合併して、いい地域になるかどうかは、住民や行政のこれからの取り組みや、関わり方で変わるだろうから、僕たちも新しい地域づくりに積極的に参加して、真田をいい地域にしていきたいな。



合併しなければ、保育園バスや公共施設の有料化、上下水道料金の



値上げとかの行政改革は、す

大根とりんごの酢の物

(材料)

大根10cm
 りんご小1個
 干しぶどう少々
 酢の物酢(市販のもの) ...大さじ6
 昆布だし粉末スティック1本
 塩少々

シャキシャキ感を味わってください。

半田松子さん(四日市)



(つくり方)

- ①大根を、いちょうに切り、塩をふってしんなりさせ、水気をよく切る。
- ②りんごを、いちょうに切り、塩水に通し、水気をきる。
- ③①②と酢の物酢、昆布だしを混ぜて冷蔵庫で冷やし、最後に干しぶどうを加えてできあがり。味は好みで調節してください。



森泉哲さん (菅平小中学校校長) 楽しい学校、夢の広がる 教室とを考えています。



もりいすみ さとし ●4月か
 ら、菅平小中学校の校長とし
 て赴任した。佐久市出身

春 は出会いと別れの季節。この春、町内の小中学校でも大勢の新しい先生を迎えました。

そんな中、菅平小中学校では、中野隆夫校長が転出し、新たに森泉哲校長を迎えました。今年、町内で校長が変わったのは、同校だけ。そこで、新校長に話を伺いました。

前任地を聞くと「大町市の大町南小学校からまいりました」と森泉校長。出身地は、佐久市の岩村田だそうです。

真田町に来て、菅平の印象を聞くと、「そうですね。空がとてもきれいだということを感じました。先日見た、夕暮れ時の青空がとても印象に残っています。それに、星もきれいで、夜はこのあたりも街灯がついていますけれど、かなりはつきり、星が見えて、ああいい所だなと思いました」と話す森泉校長は、学校の敷地内の教員住宅に単身赴任して、「日夜、しっかりと、学校を見張っている」とか。「運動することが、大好きで、スキーを楽しんでや

っています」という校長は、小谷や、戸隠、などスキー場のある地域の学校を幾つか経験。「白馬南小学校では、オリンピックも体験しました」と、まさに菅平には、うってつけの校長先生。「私としては、ありがたい所にこさせていただいたなど、喜んでいきます」と言います。

校技として、スキーに取り組む菅平小中学校。その点について聞くと、「児童、生徒が、一生懸命取り組んでいると聞いています。そして、地域の皆さんのご支援で、子どもたちが十分にスキーができる環境を作ってくださいというところをお聞きして、非常にありがたいことだなと思っています」と話します。

どんな学校を目指すかは、「楽しい学校、夢の広がる教室。と考えています。子どもたちが、1日、楽しみにして、学校に来れること。皆が、仲良く、学習や、運動、遊びを、十分楽しめること。そして、がんばったら、自分にもできるぞという、そんな夢が広がる学級、学年にしてほしいと考えています」と抱負を語ってくれました。

町の新しい顔

Interview

町 の駐在所ではこの春、前任の小山樹所長に代わり、新たに有賀栄三所長を迎えました。そこで、新所長に話を伺いました。

前任地は、佐久警察署の有賀所長。出身地は、南信の辰野町だそうです。

真田町の印象を聞くと「公園がよく整備されているのが、一番印象を受けました。真田町は、知将真田幸村のふるさとということで、小さいころ、真田十勇士の一人、猿飛佐助の忍術に夢中になったことを覚えています。せっかく真田町に来たので、真田家のこと

そして、一つの対策として、一旦電話を切つて、確かめてから、こちらから電話をすると言うと、ほとんどは、相手から電話を切るそうです。

気候も良くなり、町内でも農作業が本格化するこれから季節。「家を留守にする場合は、わずかな時間でも、必ず鍵をかけてください。真田町では、そんなことは、無いというのは、昔の話です。上田菅平インターがすぐそこまできています。空き巣をした犯人は、高速道路を使いすぐ逃げてしまう」と言います。

地域の安全について「自主防犯ということですね。そうすれば、治安が保たれていくと思います。いわゆる昔のよき、隣組組織です。最近では、隣はなにをする人ぞ、という感じですが、自分の地域は、自分たちで守るということです。それから、個人では、日本人としてのモラル。これを守っていけば、もっと事件や事故は減ると思います。もっと住みよい社会になつていくと思いますね」と話してくれました。

モラルを守れば、事件や事故は減ると思います。

有賀栄三さん (真田町警察官駐在所長)



あるが えいぞう ●この4月
 に赴任した。地域の安全には、
 自主防犯も大切と話す。

あの人を訪ねて ⑥8

真田町体育祭に全員集合!!

芝生のうえで気持ちよい汗を

とき 5月8日(日)

会場 運動公園グラウンド

集合時間 午前8時30分

恒例の真田町体育祭の季節となりました。五色綱引きやなかよしパンツリレー、大玉おくり、ねらってポンリレーなど、家族みんなで楽しめ



▲なかよしパンツリレー。見事ゴール!

る種目がいっぱいあります。小さなお子さんも参加できる玉入れもあります。走って蹴って転がして、引っ張ったり転んだりしながら、区の親睦を深め、気持ちのよい汗をかいてみて



▲ねらってポンリレー。うまく入るかな?



▲養老の滝。こぼさないように…

教育相談のお知らせ

この広報といっしょに生涯学習の教室のご案内を配布しました。日程の都合で、すでに募集を始めている教室もありますが、定員までとわずかの教室もありますので、お早めにお申し込みください。

楽しく学べる教室がいっぱい

今年も大人向け、子ども向けの教室、スポーツ教室に新しい内容の教室を設けました。なかなか扱う機会のない電子顕微鏡に触れることができる「大人の面白科学教室」や、登山道などが整備された真田氏関係の山城をめぐる「山城探索」は、初回に真田氏・武田氏研究で有名な信州大学の笹本正治教授をお招きし、洗馬城に登ります。このほか、音楽やニュースポーツ、アウトドアの教室などが目白押しです。いくつかの教室はご家族での参加も大歓迎です。で、大勢の皆さんの参加をお待ちしています。なお、各教室の内容、開講日等の詳細はパンフレットをご覧ください。

申し込みは教育委員会までお願いします。なお、定員になり次第、締め切りますが、定員に満たない教室は随時申し込みを受け付けていますので、お問い合わせください。

5月の図書館だより

今月のお話し広場

「常田真由美さんの絵本原画展とミニ講演会」

日時 5月22日(日) 午前10時～

場所 文化会館第一会議室

菅平在住の常田さんの絵本「たこのやおやさん」の原画を展示。絵本の創作にまつわるお話や、読み聞かせグループ「ねっこわーく」のみなさんによる絵本の読み聞かせを予定しています。参加は無料です。どなたでも参加できます。愉快なお話が聞けそうですよ。みなさんのお越しをお待ちしています。



▲ムカデ競争。練習の成果を発揮して!

はいかがでしょうか。

町の体育祭は今年で46回目となります。町をあげての大運動会に、大勢の皆さんの参加をお待ちしています。なお、日程等の詳細は、各家庭に配布するプログラムをご覧ください。

町民ゴルフ大会

参加者募集

開催日 6月26日(日)
場所 菅平高原カントリークラブ
参加資格 町内在住及び在勤の方、そのほか実行委員会が認めた方。
募集人員 184人
参加費 1000円
締切り 6月3日(金)
問い合わせ・申し込み 真田町体育協会事務局(教育委員会内)
有線2244 ☎72-2655

大会結果

ソフトバレーボール

4月13日・20日の2日間にわたり、真田町ソフトバレーボール大会を開催しました。

大会は、会場準備から大会運営、後片付けまで、体育協会バレーボール部と参加者が行い、おおいに盛り上がりました。

今年は12チームが参加して町民体育館で熱戦を繰り広げました。結果は次のとおりです。

優勝 ガッツ中原
準優勝 中原B
第3位 真田C・中原C

真田町ソフトテニス大会

実施日 4月17日(日)
会場 運動公園テニスコート

〈中学生の部〉

優勝 飯塚愛実・鈴木瑛子(真田中)
準優勝 三井 遥・上野桃佳(真田中)
第3位 小宮山加奈・大久保佳菜(真田中)

〈一般男子の部〉

優勝 山口仁美・市川和儀
準優勝 飯塚義隆・小沢文彦
第3位 大久保勝利・青木繁幸(一般女子の部)
優勝 西沢和美・宮腰ふみ子
準優勝 内川勝代・横沢弘子
第3位 長沢富士子・小林洋子

文化協会加盟サークルの紹介 ②

◆古典を読む会◆

代表 小田中澄江さん(有線5146)
毎月第二月曜日、午後一時半から文化会館第二会議室で、開講時に町の公民館長をしていただいた鈴木優先生を講師にお願いして、今は万葉集を学んでいます。発足してから十八年になります

今月の休館日

・月曜定例休館 2日/9日/16日
/23日/30日
・ゴールデンウィークに伴う休館
3日・4日・5日
・月末整理休館 31日(火)
おすすめの一冊
「あなた自身の社会―スウェーデンの中学教科書」

アーネ・リンドクウィストほか著
川上邦夫 訳 (新評論)

皇太子様が朗読された詩、ドロシー・ロー・ノルトの「子ども」が収録されています。それだけでなく、私たち日本人の大人は子どもたちにとっての社会の何をどう教えたらいのかを考えるきっかけになる本です。興味深い統計や法律も取りあげられています。ぜひ読んでみてください。

新着図書を紹介

◆「問題な日本語」 北原保雄
◆「梅咲きぬ」 山本一力
◆「くらぐらんみ」 杉浦日向子



本のリクエストは、図書館まで。

が、最初からの人、途中からの人を交えて楽しくやっています。85歳の先輩は病を持ちながらも、この日のために体調を整えて参加されています。その学習意欲に敬意を持ち、会員皆の目標となっています。先生のご理解もあり無理のないあたたい生涯学習の会へと進んできました。どうぞ皆さまも仲間にお入りください。

◆「物は言いよう」 斉藤美奈子
◆「養生の実技」 五木寛之
◆「袋小路の男」 絲山秋子
◆「旧暦ライフ 温故知新」 川口澄子
◆「楽しいA・B・C」 フランソワーズ
◆「ねばすけスーザ」シリーズ 広野多珂子



Information

いずみ幼稚園 コンサートのお誘い

ヨーデルとアルプホルンの楽しい演奏会です。皆様誘い合ってご来場ください。

日時 5月28日(土)、午前10時～11時(開場9時30分)

場所 文化会館大ホール

演奏 アルペン・プラスカペレ

主催 いずみ幼稚園

入場無料です。

問い合わせ いずみ幼稚園

有線3798 ☎72—2262

シルバー人材センター 会員の募集

シルバー人材センターは、高齢者の労働能力を活用するため設立された公益的、公共的な団体です。概ね60歳以上で、働く意欲のある方を募集します。

仕事の内容 除草、草刈・庭木の手入れ・樹木の消毒、伐採・清掃、片付け・ふすま張り・大工仕事・ペンキ塗り・障子、網戸の張替え・自動車運転・一般農作業・施設、駐車場管理・宿日直・企業の軽作業・毛筆筆耕・宛名書き・パンフレット等の配布・家庭内清掃・雪かき・介護援助・子育ての手伝い

問い合わせ 上田地域シルバー人材センター真田支所

有線2020 ☎72—4433

シルバー人材センターの 旅館業務アシスタント講習

シルバー人材センターでは、旅館業務アシスタント講習を開催します。この講習は、国の委託を受けて、高齢者の雇用促進を目的として実施されるものです。

講習期間 6月15日(水)～24日(金)のうち7日間

講習会場 別所温泉センター他

対象者 開講日現在55歳以上で働く意欲のある方

受講料 無料(テキスト代は受講生負担)

募集締め切り 5月24日(火)

申し込み・問い合わせ

上田地域シルバー人材センター

☎23—6002

老いをささえる セミナーを開催

「老いをささえるセミナー ～これからの介護を考える～」をテーマにセミナーを開催します。

介護保険の改定や、市町村合併を控え、老いても「住み慣れた地域で暮すための介護とは何か」を考えていきたいと思ひます。

日時 5月22日(日)午前10時(開場9時30分)～午後4時

場所 丸子町文化会館

参加費 無料

講師 生活とりハビリ研究所、三好春樹さん/矢嶋診療所、矢嶋嶺

真田の里 春のそばまつりに お越しくだけさい

真田の里、春のそばまつりを開催します。町内産のそば粉を、100%使用した本物の手打ちそばをご賞味ください。

日時 5月3日(火)～5日(木)、午前10時30分～午後2時ごろ(売り切れ次第終了)

場所 ゆきむら夢工房

○そば打ち体験ができるほか、もりそば、かけそば、ざるうどん、持ち帰り用生そばの販売もします。○期間中毎日、先着50名様に、特製甘酒を1杯サービスします。○夢工房隣の新鮮市では、新鮮な



野菜、山菜、きのこなどの販売もしています。ご利用ください。

問い合わせ 振興公社

有線2062 ☎72—0150

町内産
そば粉
100%使用

さん他

問い合わせ NPO法人ライフケア信州 ☎43—8808

携帯090—2403—5813

菅平高原カントリー フェスティバル

名物牛の丸焼きなど、たくさんのイベントで、高原の休日をお楽しみください。

日時 6月5日(日)午前9時30分～午後3時

場所 菅平高原国際リゾートセンター前広場

問い合わせ 菅平高原観光協会

☎74—2003

極秘指令！ 秘密基地を作れ！！

NPO法人遊び塾のイベント。菅平の森で、親子で秘密基地と、石焼釜でのピザ作りをします。

日時 5月14日(土)午前9時30分～午後3時

参加費 一人750円

持ち物 簡単お弁当(ピザがあるので)、水筒、敷物、タオル、着替え、軍手、長袖長ズボン、靴
詳しくは問い合わせください。

NPO法人遊び塾

☎72—3800

携帯090—2207—7854

町事業の落札業者 (2・3月分)

災害林道復旧工事(堤入線)

3098万円 木島建設(株)
森林空間整備事業(傍陽若宮・堀尻)

754万円 (有)内川木材

災害水路復旧工事(中島地区1工区)

1481万円 (有)堀内建設

災害水路復旧工事(中島地区2工区)

1449万円 (有)池田組

災害河川復旧工事(鳴尾沢)

662万円 三井建設(株)

乳幼児の個別予防接種に 同意書が必要になります

個人情報保護法の施行により、病院で乳幼児の個別予防接種を受けるときに記入する予防接種予診票(赤ちゃん手帳に付いています)が、医師から町に提出されるには、保護者の同意が必要になりました。

乳幼児の個別予防接種を受けるときには、病院(本原医院・小林医院)に配置されている同意書にサインをしていただくようお願いします。なお、赤ちゃん手帳に付いている予診票は、そのまま使用できます。

問い合わせ 保健センター

有線2053 ☎72—9007

乳幼児健康診査と 予防接種

(5月6日～6月5日)
ベビー相談 5月11日(水)午後1時～1時40分受付

場所 保健センター

対象 17年2・3月生まれ

乳児健診 5月27日(金)午後1時15分～1時40分受付

場所 保健センター

対象 16年7・10月、17年1月生まれ

1歳6か月健診 6月3日(金)午後1時15分～1時40分受付

場所 保健センター

対象 15年9～12月生まれ

BCG 5月11日(水)午後1時～1時40分受付

場所 保健センター

対象 17年2・3月生まれ

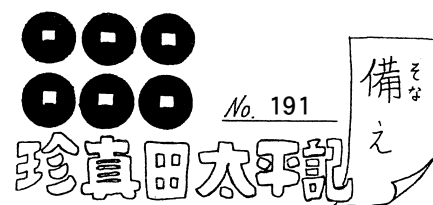
ポリオ 5月12日(木)午後1時15分～1時40分受付

場所 保健センター

対象 1回目16年7～12月生まれ・2回目は16年1～6月生まれ、7歳6ヶ月未満の未投与児

日本脳炎 5月

場所 本原医院・小林医院



対象 初回は13年4月～14年3月生まれ・追加は12年4月～13年3月生まれ、7歳6ヶ月未満の未接種児

三種混合 6月

場所 本原医院・小林医院

対象 初回は16年9月～17年2月生まれ・追加は15年3～8月生まれ、7歳6ヶ月未満の未接種児

麻しん 6月

場所 本原医院・小林医院

対象 16年3月～5月生まれ、7歳6ヶ月未満の未接種児

問い合わせ 保健センター

有線2053 ☎72—9007



行政情報

軽自動車税と 自動車税は 5月31日までに

平成17年度の軽自動車税と自動車税の納期限は、5月31日(火)です。どちらも、4月1日に車をお持ちの方に課税される税金です。期限までに納めましょう。

なお、口座振替の方への納税証明書は後日郵送します。継続検査(車検)を受けるときに必要となりますので、大切に保管しておきましょう。

問い合わせ

軽自動車税／税務係・納税管理係
有線2041 ☎72-0154
自動車税／上小地方事務所税務課
☎25-7117・7118

取引・証明用 「はかり」の 定期検査があります

商品の売買に使用したり、各種の証明行為に使用する「はかり」をお持ちのみなさんは、2年に1回の定期検査を受ける必要があります。

今年度は、下記の日程で実施されますので、「はかり」を持参し、必ず検査を受けてください。

なお検査には、手数料(検査代金)が必要となりますので、ご了承ください。

○対象地区 菅平地区

日時 5月27日(金)午後1時～3時まで

場所 菅平リゾートセンター

○対象地区 菅平以外の町内

日時 5月30日(月)午前10時

30分～正午、午後1時～3時

場所 文化会館

問い合わせ 観光商工係

有線2042 ☎72-2204

農薬散布のときの 飛散や河川流入に ご注意ください

農作業が本格化する時期を迎え、農薬の散布作業に伴う河川水白濁事故が発生しています。

農薬は、使用基準に従って適正に使用し周辺に住む人や、周辺のほ場へ飛散させないように注意しましょう。

また、薬剤の調合や散布機器を洗う場合にも、残りの薬剤や洗浄液を河川等へ流入させないようにご注意ください。

問い合わせ 農林係

有線2024 ☎72-4330

アメリカシロヒトリ・ シラガダユウの早期駆除 にご協力ください

5、6月はアメリカシロヒトリ・シラガダユウの発生時期となります。

クルミ、栗、桑など毛虫が好む樹木をお持ちの方は、早期発見に努め、毛虫が分散する前に焼却などの方法により駆除するようご協力をお願いします。

なお、農薬取締法により使用できる農薬が厳しく規制されていますので、購入の際には、最寄りの農薬販売店でご確認ください。

問い合わせ 農林係

有線2024 ☎72-4330

春の行政相談 5月25日(水) 福祉センターで

5月16日から22日までは、春の行政相談週間です。「行政相談」は、行政に対する苦情や意見・要望などを住民の皆様からお聴きして、その解決や実現を目指す制度です。相談は、総務大臣から委嘱を受けた行政相談委員が応じます。

町の行政相談は心配ごと相談とあわせ、次のとおり行います。相談は無料で、秘密は固く守られますのでご利用ください。

日時 5月25日(水)午前9時～正午

場所 福祉センター

問い合わせ 行政係

有線2011 ☎72-2201

または社会福祉協議会

有線2091 ☎72-2998

保護者の養育が 受けられない子どもの 里親を募集しています

里親制度は、様々な事情により保護者の養育を受けられない子どもを自分の家庭に預かり、あたたかい愛情と家庭的な雰囲気のもとで養育していただく制度です。

里親の種類

養育里親 何らかの事情により、家庭で養育を受けられない子どもを、自分の家庭に引き取って、我が子のように育てていただきます。

短期里親 保護者の疾病や拘留などにより、短期間(1年以内)の養育を行っていただきます。施設に入っている子どもを、週末や盆

・正月などの期間中に、数日間預かっていただく場合も含まれます。

この他、専門里親、親族里親があります。里親になる方の動機や気持ちは、子どもが好きだから。自分の子が一人っ子なので、兄弟のように育てたい。実子に恵まれないので、将来は養子縁組ができる子を育てたいなど様々です。

里親の認定を受けると、児童相談所のアドバイスを受たり、養育費の支給、「里親と里子の交流会」などの交流行事に参加できるなど支援制度が利用できます。詳しくは問い合わせください。

問い合わせ 県中央児童相談所

☎026-228-0441

あいとぴあ活動 推進セミナー 受講者募集

男女共同参画に関心を持ち、男女共同参画社会づくりの活動しようとする方を対象にセミナーを行います。

開催期間 17年6月～9月の間、全5回(理論編)又は、6月～18年2月の間、全10回(理論と実践編) どちらも主に土曜日

開催場所 主に県男女共同参画センター(岡谷市)

内容 講義とワークショップ

募集人員 理論コース20人、理論・実践コース40人

申し込み方法 簡単な作文を含めた申込書による

締め切り 5月30日(月)

申し込み・問い合わせ 政策係

有線2015 ☎72-2202

児童虐待、配偶者間暴力 24時間ホットラインを 開設しました

長野県は、児童虐待とDV(ドメスティック・バイオレンス=配偶者間暴力)に関する通告・通報



はじめまして 交流職員です

今年度、県と、合併する4市町村間の職員相互交流で、7人が真田町で勤務します。

よろしくお願いします。

田村浩志(長野県／後列左端) 税務係

降旗友樹(丸子町／後列左から

2番目) 下水道係

緑川浩良(丸子町／後列右から

2番目) 農村整備係

小泉文明(上田市／後列右端)

観光商工係

小野塚千鶴子(上田市／前列右端) さなだ保育園

内海純子(丸子町／前列中央)

さなだ保育園

大矢里加子(上田市／前列左端)

税務係

集事務所 ☎22-5267

17年度春 青年海外協力隊を 募集します

青年海外協力隊は、技術や経験を活かし、開発展途上国の人々と共に生活し、自助努力を促進させる形で協力活動を展開する海外でのボランティアです。

応募締め切り 5月20日(金)

応募資格 満20歳～満39歳(平成17年5月20日現在)

応募方法 所定の願書に必要事項を記入し、JICA青年海外協力隊事務局まで郵送か、JICAホームページから直接応募できます。詳しくは問い合わせください。

問い合わせ 国際協力機構駒ヶ根青年海外協力隊訓練所

☎0265-82-6151

◆菅平区長が改選

菅平区では4月に役員が改選されますが、このほどの改選で区長が正木政一さんになりました。

16年度中山間地域農業 直接支払事業の実施状況

直接支払い事業とは

農地には農作物を栽培するだけでなく、大雨のときには一旦水を蓄え河川のはんらんを防いでくれるなど、多面的な機能を持っています。それが近年、耕作放棄地の増加などで機能の低下が心配され、特に急傾斜農地は平地に比べその役割が低下するおそれがあります。

そこで、1 ha以上のまとまりのある急傾斜農地を耕作する皆さんが行う耕作放棄の防止や多面的機能の確保につながる主体的な活動を支援することを目的として、平成12年度から全国でこの事業への取り組みが始まりました。

町内の実施状況

町内では、現在13地区がそれぞれの活動目標を盛り込んだ「農地を守る協定」を締結し、この事業に取り組んでいます。そして、それぞれの地区では水路や農道の管理をはじめ、景観美化活動などに取り組んでいます。

問い合わせ 農林係

有線 2 0 2 4

☎72-4330

平成16年度の実施状況

協定地区名	協定農地面積 (㎡)	交付金 (円)
大日向	11,950	250,950
角間	23,427	491,967
真田	10,932	229,572
中組	16,413	344,673
下郷沢	13,880	291,480
小玉上郷沢	63,238	1,327,998
赤井	60,054	1,261,134
竹室	48,055	1,009,155
下塚	100,618	2,112,978
下原	106,558	2,237,718
横沢	103,798	2,179,758
真田3 (天神沖)	49,387	1,037,127
萩	29,669	623,049
合計	637,979	13,397,559

事業費財源の内訳は、国50%、県25%、町25%

さなだ ゆうほう番組表 (5/6~6/5)

放送時間は、夕方6時30分～（再放送は翌朝6時～）となります。
学校、保育園、幼稚園だより、おはなしの世界へは、夕方5時30分～

日	曜	番組名	出演者
7	土	おはなしの世界へ「海のはて」	／おとぎの会 堀内 ちよ江さん
10	火	駐在所だより	／真田駐在所 巡査
12	木	身近な税の話「e-Tax（国税電子申告・納税システム）の利用について」	／上田税務署
14	土	おはなしの世界へ「花いっぱいになあれ」	／おとぎの会 堀内孝子さん
15	日	学校だより「修学旅行の思い出」	／真田中学校
		みんなの食生活「病気予防には免疫力が大切」	／保健センター 山崎栄養士
17	火	みんなの健康「歯の健康について」	／大井歯科医院 大井 浩先生
18	水	図書館の窓	／図書室
19	木	さなだ通信	／町内から
21	土	おはなしの世界へ「とや山の天狗」	／おとぎの会 大久保順子さん
22	日	学校だより「上小大会に向けて」	／菅平中学校
24	火	生活のしおり	／J A長支所増田生活指導員
26	木	農業アドバイス	／真田営農センター
28	土	おはなしの世界へ「くった、のんだ、わらった」	／おとぎの会 柳沢由美子さん
29	日	学校だより「4年生になって」	／本原小学校
31	火	庭木の管理	／真田町造園協同組合 堀内久夫さん
2	木	生活環境係から	／生活環境係
4	土	おはなしの世界へ「ふたりはいつも」	／おとぎの会 宮島喜久子さん
5	日	幼稚園だより「英語と仲良し」	／いずみ幼稚園

戸籍の窓

めざせ健康
日本一!

ご両親からのメッセージ
心のやさしい子になってね!



井沢心和ちゃんとお母さん

3月届け出分

♡いつまでもお幸せに

(佐々木 岳 下 原
箱山 朋 子 下 原

□ごめいふくをお祈りします

橋詰よ志子 83 中 組
若林 和男 73 小玉上郷沢
滝原 武重 86 下 原
北沢けさき 82 横 尾
永井 清亮 89 田 中
川上 フミ 82 菅 平
池田けい子 76 大 畑
柳澤 春茂 82 戸 沢
飯島今朝人 75 下郷沢
大久保今朝一 76 大日向
堀内 文夫 85 田 中
加藤 晃康 31 下 原
萩原ます子 55 中 原
瀧田 勝治 62 菅 平

月曜日は午後7時まで!

役場延長窓口(住民票・印鑑
証明・所得証明・納税証明)
をご利用ください。

☆お誕生おめでとう

井沢 心このか和 (君 彦子 萩
尚 博 上 横 道
堀内 翔馬しょうま (文 慈 上 横 道
清水 詩音しおん (準 江 真 田
とし 江 真 田
池田 湧哉ゆうや (陽 輔 竹 室
龍 美 下 原
渡辺 陽斗はると (竜 也 下 原
美 絵 下 原
諏訪部葉月はづき (良 智子 下 郷 沢
栄 子 下 郷 沢
気賀沢采奈ことな (宜 志 横 尾
史 麻 横 尾

納税と使用料

5月31日(火)

- ・固定資産税
- ・軽自動車税
- ・有線放送使用料
- ・保育料
- ・町営住宅使用料
- ・ふれあいの館利用料
- ・在宅支援サービス利用料

『お酒と健康を学ぶ会』

お酒はストレスを軽減したり、人付き合いを良くする効果がある反面、飲み過ぎたり、間違った飲み方をすれば心身に害となり、逆に人間関係を悪化させ、アルコール依存症など様々な問題を引き起こしてしまいます。

ご自身または身近に、お酒で健康を損ねている人はいませんか? お酒について正しい知識を持ち上手に付き合いながら、心身のより良い健康と人間関係を築いて頂くため、『お酒と健康を学ぶ会』を今年度次の日程で開催します。5/10(火)・6/7(火)7/5(火)・8/2(火)・9/6(火)・10/4(火)・11/1(火)・12/6(火)・平成18年1/10(火)・2/7(火)・3/7(火)

時間は午後1:30~2:30で、場所は保健センターです。希望の方には個別相談もお受けします。お酒と健康について感心がある方や実際にお酒について悩みを抱えている方、どなたでも参加できます。お気軽におこし下さい。問い合わせ:保健センター 有線2053 ☎72-9007

水道工事当番店

5月の水道工事当番店です。

工事店名	月 日	5 月
金井設備商会(株) ☎72-2118 有線 3356	*	3 16 29
(有)駒屋商店 ☎72-3696 有線 2373	*	4 17 30
(有)真田建設 ☎72-2019 有線 5430	*	5 18 31
石巻設備 ☎73-2021 有線 4454	*	6 19 *
(有)長崎商店 ☎73-2511 有線 2368	*	7 20 *
(株)アサヒ興業 ☎72-3414 有線 5333	*	8 21 *
(有)ドーム管工 ☎72-0771 有線 4383	*	9 22 *
山崎設備工業(有) ☎73-2322 有線 4210	*	10 23 *
(有)信濃空調 ☎72-5706 有線 6249	*	11 24 *
若林設備工業所 ☎72-3166 有線 5332	*	12 * *
イチノセ管工 ☎72-3000 有線 5216	*	* 25 *
浅間設備(株) ☎72-3938	*	13 26 *
菅平設備 ☎74-3933	1	14 27 *
岩淵住設 ☎74-4122	2	15 28 *

カメラニュースは、町の中の様々な出来事や話題をお届けしています。



4月19日に 真田中校庭の桜が満開に

入学式前の4月4日には雪が降った今年。昨年よりも、春の便りは、遅く来しました。

例年お伝えしている真田中学校校庭の桜は、14日ごろからの良い天気で、17日には、2、3分咲き、18日には5部咲きでしたが、真田消防署調べの最高気温が21.7℃となった19日の午後には、満開となりました。

昨年は、4月13日に満開となった真田中学校校庭の桜。今年は、11日から数日間、寒い日が続いたせいか、昨年より6日遅い春の訪れとなりました。



合併の記念に大畑区で 子どもたちが千年桜を植樹

4月10日、大畑の藤沢古墳の周りで、大畑区や、育成会による桜の植樹が行われました。

これは、来春、町が合併して新上田市が発足することから、区内の史跡、藤沢古墳に桜を植えることで、新しい歴史を始め、次の世代に受け継いでいこうと計画。植えたエドヒガン桜と、ベニシダレ桜は、非常に長寿の種類で、約1300年の歴史を持つ藤沢古墳にふさわしく、千年桜と命名。子どもたちや区の役員が、スコップで一人ずつ土をかけて植樹しました。また子どもたちは、古墳横花壇の除草も行いました。

大畑区長の山崎寿雄さんは、「記念に残る桜です。やがて大きくなるので、楽しみにして植えましょう」とあいさつしていました。



町内の学校、保育園で 春の交通安全教室

新しく児童、生徒が入園、入学したこの4月。町内の学校や、保育園では、交通安全教室が開かれました。

4月13日に行われた本原小学校の交通安全教室では、佐藤裕章校長が、「交通事故から命を守る大切な勉強です。しっかり勉強して、自分の身を守ってください」と開会式であいさつ。

その後、児童たちは、2学年ずつ分かれて、学校周辺の道路や、校庭を使って、歩行や、自転車の乗り方の指導を受けました。

児童たちは、真田駐在所や、交

通安全協会の皆さんに教えてもらいながら、横断歩道の渡り方、自転車での交差点の渡り方などを学習していました。



菅平に宅幼老所がオープン 町内で5ヶ所目

この4月から、菅平に宅幼老所「菅平の家」がオープンしました。

これは、社会福祉法人恵仁福祉協会が開所したもので、町内では、5ヶ所目。宅幼老所は、お年寄などが、介護や介護予防のために通所したり、短期宿泊もできる小規模施設。住み慣れた地域でサービスが受けられるのが魅力です。

建物は、木造平屋建て162.87㎡で、事業費は、3267万円。町と県が1800万円を補助。リビングや、機能訓練の部屋、畳敷きの部屋、ベッドを備えた部屋、浴室などがあり、床暖房も備え、菅平に合ったロッジ風の建物です。利用者は「暖かくて、きれいで、いいです」と話していました。

区民が総出で完成 上原区が「武士清水」整備

4月3日、上原区で、区内の旧跡「武士清水」の保存事業の完成式が行われました。

この武士清水は、昔、武士が太刀を置いてその水を飲んだところ、あまりのうまさに、大事な太刀を忘れて行ってしまったという伝承が残るわき水。

武士清水の名を刻んだり、周囲に配置した石は、区民が提供し、

町の森と緑やすらぎ空間整備事業の補助を受けて手づくりで整備。完成式には、30人ほどの区民が集まり、完成を祝いました。

整備の責任者で、昨年区長の塚田孝司さんは、「立派で、存在感のあるものが、出来ました。区民の憩いの場、ふるさとの心の拠り所として活用していければと思います」と話していました。





新しい学校生活の 始まり。 菅平小学校入学式。

新入生が歌ったのは、「ドキドキドン
1年生」。体育館に元気な声が響いた。

4月5日、菅平小中学校の昇降口には、新しいランドセルを背負った1年生と、その写真を撮るお父さん、お母さんたちの姿がありました。

入学式では、1年生19人が、校長や来賓から「おめでとうございます」と言われると、「ありがとうございます」とそろって元気に答えます。

式辞で、森泉哲校長は、

「今日、皆は、チューリップの花のように咲いて、一人ひとりが、輝いています。立派な1年生です。病気やけがをしないでください。そして、やさしい心をもった花になってください。困ったときは、ここにいるお兄さんやお姉さん、先生に聞いて、早くこの学校に慣れてください」と1年生に語りかけました。

また新入生保護者代表の大方智子さんは、「この恵まれた環境で、子どもたちが、伸び伸びと6年間を過ごし、たくさんのことを学んでくれることを、願います。私も、今日この日の、この感激を忘れず、子どもと共に、成長できるよう努力していきたいと思っています」とあいさつしていました。

Town Topics May 2005

季節の中で

広報担当として、入学式の取材に行ったのは、今年で3回目。私の広報生活も3年目となりました。

ときに、取材が思うようにいかなかったり、書けなくて苦しいときもあります。でも「先月号見たよ」などと声をかけていただくと、うれしいものです。そして、多くの人と出会えることも広報担当ならではの、喜びです。広報に出ただけの町民の方がいるから、広報さなだまちが作れます。今年度また新たな気持ちで広報を作っていきたいと思います。

(なべ)

インターネット情報
<http://www.sanada.or.jp/>
<http://www.town.sanada.nagano.jp/>

わたしたちの町の人口

	11,711人 (-34)
男	5,790人 (-25)
女	5,921人 (-9)
世帯数	3,791戸 (-4)

平成17年4月1日現在 ()内は前月比